



平成18年7月号

No.134

南極の星空



日本では、オリオン座とさそり座は同時には見えません。
南極では、この二つの星座が同時に見える、珍しい星空が広がっています。

(真ん中の白い帯が天の川。)

天の川の左端にオリオン座、右端にさそり座があります。)

< 第47次南極観測隊に参加し、現在昭和基地
にいる山本さんからの写真です。 >

iモード <http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/im/index-i.html>



Ayabe Astronomical Observatry

綾部市天文館

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877

<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/>

入館料 高校生以上200円 / 小中学生100円

7月の休館日：3・10・18・24・31日

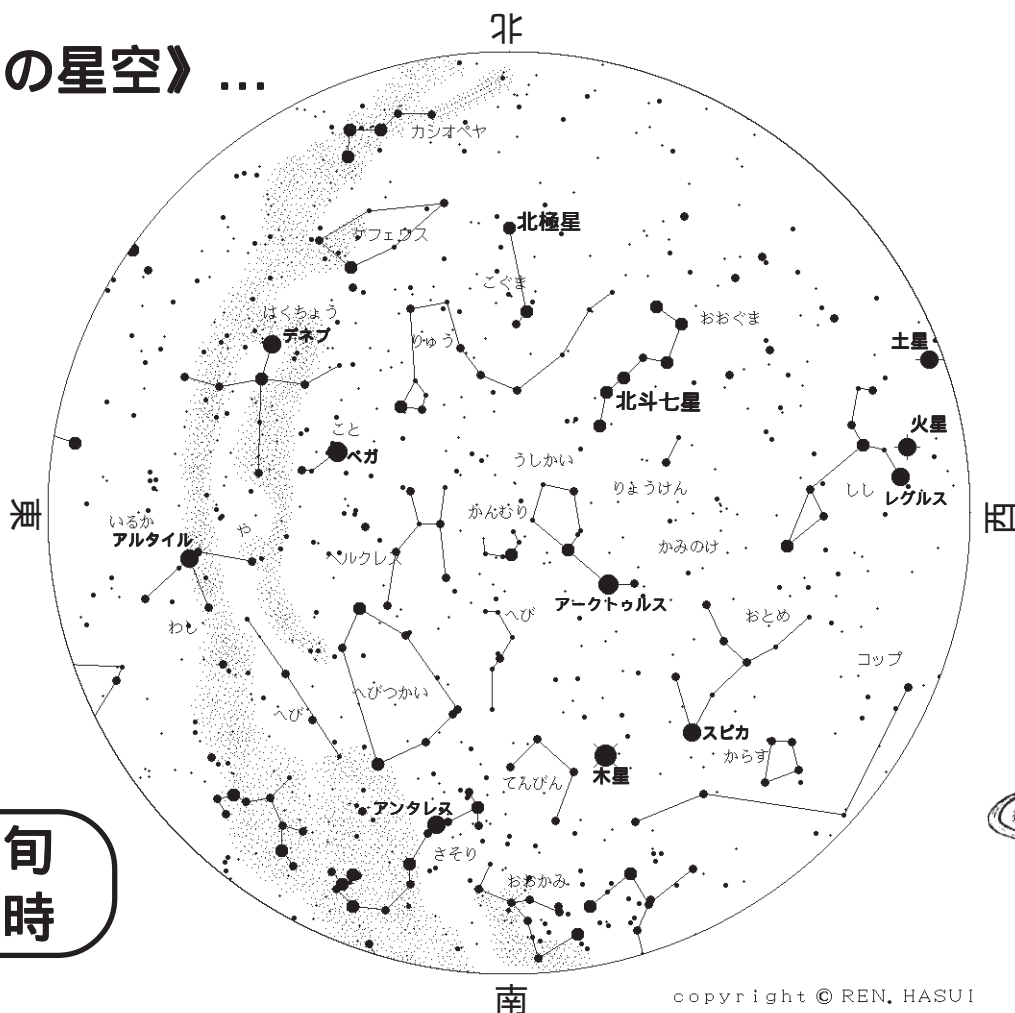
(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

* 祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館

開館時間：AM 9：00～PM 4：30 (火～木)

AM 9：00～PM 9：30 (金～日)

... 《7月の星空》 ...



**7月中旬
午後8時**

日	日出	日入	月出	月入	月齢	月の形
2日	4:46	19:19	10:42	23:13	6.4	
9日	4:50	19:18	17:53	2:18	13.4	
16日	4:54	19:15	22:38	10:26	20.4	
23日	4:59	19:11	2:33	18:06	27.4	
30日	5:04	19:06	9:30	21:38	4.9	

7月の天文現象

- 4日(火) ^{じょうげん}上弦の月
- 11日(火) 満月
- 18日(火) ^{かげん}下弦の月
- 水星が内合 (太陽と同じ方角にくる)
- 25日(火) 新月
- 29日(土) ^{デルタ}みずがめ座 ^{きょくだい}流星群が極大
- 31日(月) 旧暦7月7日(七夕)



木星が、日没の頃に南中して観察しやすくなっています。木星には大赤斑という有名な模様がありますが、最近小さな赤斑も観察されています。うまくいけば、大小の赤斑が並ぶ姿が見られるかもしれません。

今年はいつもとより早く、7月31日が旧暦7月7日になります。同じ月に新旧の七夕が訪れる珍しい年です。

星にねがいを

7月7日は「七夕」ですね。天の川にへだてられて暮らしている織姫おりひめと彦星ひこぼしが、年に一度出会えるという日です。七夕の日に織姫星・彦星に願い事をすれば叶うといい、少しでも星に願いが届くように、江戸時代には屋根の上に笹飾りを立てていました。

でも、「七夕」と書いてなぜ「たなばた」と読むのでしょうか？

古くは、「棚機たなばた」と書かれていました。もともと日本には、はたおり機で織った着物を棚たなにのせて、ご先祖様せんぞさまに供える風習があったのです。

それが、奈良時代に仏教が伝えられると、お盆にご先祖様をお迎えするための準備をする7月7日の夜（七夕）に行われるようになりましたが「たなばた」と呼ぶのはその時の名残だそうですね。さらに、中国から伝わった織姫、彦星のロマンチックなお話と合わせて今の七夕が生まれたと言われています。

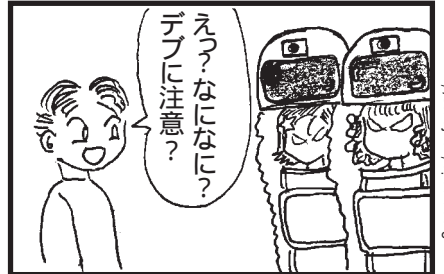
ところで「はたおりき」は漢字で書く「機織機」となります。上から読んで下から読んでもおなじですね。

宇宙飛行士になる君へ

おおつき かずや



宇宙船の船外活動で気を付けなければならぬい事の一つにデブリがあります。



南極からのたより

綾部市天文館・元職員で、現在南極観測隊員として南極にいる山本さんから「昭和だより」が届きました。南極の昭和基地やお仕事の様子を詳しく紹介してくれています。

2008年5月号
JANG-VI
5月10日発行

宇宙空間
光學観測 (光の国)

< 5月号1ページ >

詳しくは、天文館に展示してありますので、ぜひ見に来てください。7月8日には山本さんとのテレビ対話を行います。

全国小・中学生 作文絵画コンテスト作品大募集!!

今年のテーマ「ようこそ私の星へ」

あなたは宇宙のとある星に住んでいます。地球のお友だちにあなたの住んでいる星がどんなところなのか、どんなすてきなところがあるのか、などを分かりやすく紹介してください。

絵画の部 応募方法

A2サイズ以下の用紙を使用。

使用する画材は自由。

(コンピュータグラフィックは不可)

作文の部 応募方法

題名は自由。四〇〇字詰め原稿用紙

2枚から5枚以内。(自筆のこと)

応募締切

平成18年7月4日(金)【当日必着】

応募者全員に参加賞、入賞者には素敵な賞品があります。

月	火	水	木	金	土	日
6/26 (休)	6/27	6/28	6/29	6/30 (月★)	1 (月★)	2 (月★)
3 (休)	4	5	6	7 (月★)	8 (月★)	9 (月★)
10 (休)	11	12	13	14 (★)	15 (★)	16 (★)
17	18 (休)	19	20	21 (★)	22 (★)	23 (工作★)
24 (休)	25	26	27	28 (★)	29 (工作★)	30 化石採集体験 (★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館(晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日

(工作) 工作教室がある日

// イベント情報 //

** 7月2日(日)まで あやべ観光写真コンテスト入賞作品展開催中 **

7月8日(土) 16:00~18:00 「南極」とテレビ対話

参加費：入館料のみ
申込み：不要

南極・昭和基地の様子を生中継で見よう！
< 質問の受付は終了いたしました >



7月23日(日) 工作教室「不思議な貯金箱」

時間：14:00~
材料費：300円
申込み：必要

お金が増えて見える(!?)
おもしろい貯金箱を作ります。



7月29日(土) 工作教室「石膏のレリーフ」

時間：14:00~
材料費：600円
申込み：必要

粘土で型を作り、石膏を流し込みレリーフを作ります。
手を型にすると、記念の壁飾りになるでしょう。



7月30日(日) 化石採集体験教室

時間：9:30~11:30
参加費：500円/組
申込み：不要
持ち物：ハンマー・新聞紙・袋

化石の入っている石をわって、化石探しの体験が出来ます。見つけた化石は持ち帰ってもらえます。



8月5日(土) 天体望遠鏡製作教室

時間：10:00~16:00
材料費：3,500円程度
申込み：必要
持ち物：お弁当、水筒、プラスドライバー

4cm35倍の望遠鏡と木製三脚を作ります。
月のクレーターがきれいに見られます。



夏休みの自由工作(夏休み中、随時工作をしていただくことができます。)

- ・木製スクルー船 材料費：300円
- ・木製自動車 材料費：300円

